～被災地の現状と私たちにできること～ 現地調査報告会

東日本大震災発生から2ヶ月が経ち被災地の状況も日々変わる中、報道による情報だけでは現地の状況を十分に把握できないのが現状です。この間、多くの教職員、学生が現地を訪れてボランティア活動や現地での復興支援など様々な取り組みをされています。東日本大震災関連特別検討プロジェクト・災害復興支援室としても、復興支援に向けた様々な取り組みを行っておりますが、今回その一環として現地調査報告会を実施します。教職員・学生の皆さん、被災地の現状を知ると共に、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきましょう。

コンテンツ

- 1) 開会挨拶・復興支援室の取り組み紹介
- 2) 現地報告 被災地の現状に関して現地の写真等を用いて報告
山口洋典 准教授
(共通教育推進機構、サービスラーニング副センター長、災害復興支援室事務局)
建山和由 教授
(総合理工学院理工学部環境システム工学科、総合企画室長、災害復興支援室事務局長)
- 3) 会場からの質問・意見

日時 **2011年5月25日(水) 17:30～19:00**

対象 教職員、学生どなたでもご参加いただけます

会場 BKC コア大会議室(実施会場)

衣笠 至徳館304東・西会議室(TV回線接続)

朱雀 中川会館701会議室(TV回線接続)

APU 本部棟第3会議室(TV回線接続)

参加申込み方法

下記メール宛にお名前・ご所属・参加会場をご連絡下さい。

<本件へのお申し込み・お問合せ>

東日本大震災関連特別検討プロジェクト・災害復興支援室

Tel : (075)813-8130 ・ 内510-2078

Fax : (075)813-8132 ・ 内510-2079

Mail : r2020@st.ritsume.ac.jp 総合企画課米倉・桂まで